

甲南大学統合ニューロバイオロジー研究所
第5回公開シンポジウム

生き物らしさへの統合的アプローチ

栄養 温度 水 光

40億年の生きる知恵

参加無料
申込み不要

2018年 3月 21日 (水) 10:00～ (9:30 開場)

甲友会館 (神戸市東灘区岡本8-9-1 甲南大学岡本キャンパス)

- 10:00～10:05 開会あいさつ (日下部 岳広 統合ニューロバイオロジー研究所 所長・理工学部 教授)
- 10:05～10:35 講演1 「**栄養**環境と関係する細胞のタンパク分解 ～酵母に学ぶ飢餓へのそなえ～」
武田 鋼二郎 (統合ニューロバイオロジー研究所・理工学部生物学科 准教授)
- 10:35～11:05 講演2 「環境**温度**の変化に応答するしくみ ～線虫の分子神経メカニズム～」
宇治澤 知代 (岡崎統合バイオサイエンスセンター 細胞生理研究部門 研究員)
- 11:05～11:35 講演3 「いかに水を確保するか ～シロイヌナズナ種子の戦略～」
國枝 正 (奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 助教)
- 11:35～12:05 講演4 「**光**と色を感じるしくみと眼の進化：ホヤの眼、ヒトの眼、サカナの眼」
日下部 岳広 (統合ニューロバイオロジー研究所・理工学部生物学科 教授)
- 12:05～12:15 総合討論
- 12:15 閉会あいさつ (向 正則 理工学部生物学科主任・統合ニューロバイオロジー研究所 教授)